事業所における自己評価総括表

事業所名	済生会	会明和病	病院な	でし	Z								
保護者評価実施期間	R6	年	10	月	1	日	~	R6	年	11	月	29	日
保護者評価有効回答数	対象	者数:		3	名		回答者	参:	3	名			
従業者評価実施期間	R6	年	10	月	1	日	~	R6	年	10	月	31	日
従業者評価有効回答数	対象	者数:		2	名		回答者	参:	2	名			
訪問先施設評価実施期間	R6	年	12	月	1	日	~	R7	年	1	月	31	日
訪問先施設評価有効回答数	対≇	象数:		3	名		回答者	数:	3	名			
事業者向け自己評価表作成日	R7	年	1	月	28	日							

分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること	工夫していること	さらに充実を図るための取組等		
	※より強化・充実を図ることが期待されること	意識的に行っている取組等			
	・普段から関わりのあるセラピストが訪問し、目	・日常生活で使用している福祉用具の点検や	今後も安全面にも配慮した対応を継		
1	的等の説明と実際の取り組みを見てもらうこと	調整を定期的に組み込んでいる。	続していきたい。		
	で、的確に伝えることができる。				
	・訪問支援と同法人の通所支援または通院リハを	・家族さんのニーズによっては訪問員だけで	・学校での様子等こまめに情報収集		
	併用しており、お子さんの状況把握がしやすく、	はなく、複数の職員が多角的な視点でお子さ	し、より支援内容が充実したものに		
2	統一した支援体制が取りやすい。	んの成長を観察、共有している。また、課題	なるよう取り組んでいく。		
		等に対し、早期に見直しや改善ができるよう			
		取り組んでいる。			
		・サービス担当者会議に出席し、情報共有を			
		行っている。			

		事業所の弱み(※)だと思われること	 事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組		
		※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業別として考えている味趣の委囚守	工夫が必要な点等		
		・ペアレントトレーニングや家族さん向けの研修	・お子さんを対象とした事務的な聞き取りと	・子育ての状況等、家族さんにも目		
	1	等の情報提供ができていない。	対応になっている。	を向けてニーズの把握をしていきた		
				۱۷°		